



文化座・佐々木愛さん主演!

JR東労組貸切公演に参加しよう!!

女優生活60年
佐々木愛

藤原章寛
姫地美加
秋原佳央里
市川千敏
深沢 樹
神崎七重
小佐井修平

演出
鶴山 仁
脚本
杉浦久幸
原作
三浦綾子

多喜二の死の惨さと、キリストの死の惨さに、共通の悲しみがある。(三浦綾子)

母

2023 5/5 (金)~14 (日) no.162
劇団文化座
(六本木) 俳優座劇場

劇団文化座公演162
佐々木愛 女優生活60年

母

原作：三浦綾子
脚本：杉浦久幸
演出：鶴山仁
監：栗原健策
衣装：岸井尚也
美術：古原敬郎
音：藤田雅規
音楽美術：瑞穂
演出助手：小谷佳加
監：西川一
小特選記子
後援：三浦綾子記念文庫

●あらすじ●
「はれっ! 多喜二! もう一度立って見せぬか! みんなのために、もう一度立って見せぬか!」
1923年7月20日、小牧野小村多喜二が特高警察によって逮捕された。捕房での孤独な過酷な生活に、多喜二の母セキは寄り添い、ずっと罪を悔いて来た。責しの中、学校へも通えず、13歳で結婚し、懸命に働き六人の子を育てたセキ。そんな母の姿を見ながら、小林多喜二は小説を書いた。美しく産まれた人たるの事を思い、書き続けた。
後半、セキは息子多喜二を葬る機会を得る。母さんを人力車に乗せて、この通りを走らせてやりたいと願った、多喜二青年の夢と愛の軌道……。新卒の母は、問われるままに語り始める……

人殺し人、また世の中の仕組みとよつつかって初めて、自分の思い通りに事が運ばないことを知る。それがつまり大人になるということ。だからみんなは偉いかながら大人になっていく。これほどにも運ぶものがない成長のワケです。
そして自分が情づかないと、人の痛みはわからない。人生についてのすべての発見は、痛みを知るということから始まるようです。
さて、この世の中には様々な愛の形があります。遠いかけの愛、作る親の愛、奪う愛。人は愛することによって情づか、情づかなくて愛を奪う。最後の世界にはひとつとして完全な愛はないけれど、それを振り求めることが、人が生きる勇気方になっている気もします。
愛というものが、一体どれほどの痛みを引き受けることができるのか、その問題が、僕にとっては、文化座の志と重なります。小林多喜二につながる「母」の愛が、佐々木愛さんの演劇を通じて、今日の現場にどんな方々を育ててくれるのか、新作の成果を楽しみにしています。 鶴山 仁

2023 5/5 fri 14 sun
俳優座劇場

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	13日	14日
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
14:00開演	○	○	○	貸切	★	○	貸切	○	○

観劇時間：開演前30分前 ※公演終了後アフターパーティーあり(鶴山仁・佐々木愛・藤原章寛)

料金(全席指定・税込) 実定価格▶2023年3月30日(月)

一般 6,000円/1シート 5,000円
30才以下 5,000円/高校生以下 3,000円

※1シートは前方の座席になります。(ステージの一部見切れのある座席になります)
※1シート、30才以下、高校生以下は、文化座(観劇窓口)までお申し込み下さい。

●文化座チケットWeb申し込みフォーム
<http://www.bunka.co.jp>
(文化座)よりお申し込みください

●劇団文化座公式アプリ
各QRコードよりアプリをインストールしてください

●ConFetti「カンファティ」
Web予約 <http://confetti-web.com/bunka>
電話予約 コンファティチケットセンター 0120-240-540
(受付 平日10:00~19:00 サービスセンター9:00)

●+1(イープラス) <https://eplus.jp/>

子ネット申し込み・お問合せ
劇団文化座
E-mail: info@bunka.co.jp
TEL: 03-3828-2216 (日曜・祝日は午後10時~18時)

●ご予約のお願い
○マスコットのご着用、お控えください。
○ご入場時は検票にご協力ください。
○ご理解とご協力をお願い申し上げます。

5月8日(月) 14時から

文化座結成 80 周年！佐々木愛さんの女優生活60年の節目をみんなで応援しよう！

小林多喜二の母を演じます！ぜひご鑑賞ください！

※観覧希望者、他の日に観覧希望はJR東労組東京地本までお問い合わせください。